

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
2	福祉対策措置	大洗町立博物館維持運営事業	大洗町	13,383,766	9,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	福祉対策措置	大洗町立博物館維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大洗町			
交付金事業実施場所		大洗町幕末と明治の博物館(大洗町磯浜町8231-4)			
交付金事業の概要		大洗町立博物館の職員人件費 12ヵ月 2人分			
総事業費	13,383,766		交付金充当額	9,000,000	
			うち文部科学省分		
			うち経済産業省分	9,000,000	
交付金事業の成果目標		<p>本町では、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学に関する様々な資料から「近代日本の夜明け」を学ぶことが出来る博物館を運営しています。事業の根幹である調査研究や資料収集保管の業務の中で、本博物館の蓄積を活かしたオリジナリティ豊かな事業展開が求められている状況です。町民、利用者の動向や多様なニーズを意識した博物館としての活動を実施し、生涯学習の場としての地域文化的役割を担うことが求められています。</p> <p>交付金を充当し職員を配置することによって、生涯学習を支援する中核的な施設環境を整えることが可能となり、町民、利用者に対し特色ある展示が期待できます。生涯学習教育を充実させることにより、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととしています。</p>			
交付金事業の成果指標		町民を始めとした利用者の入館者数調査を実施し、入館者数を平成27年度入館者数13,556名から増加させ14,000名以上とします。			
交付金事業の成果及び評価		町立博物館職員の人件費に安定した財源を確保できたことで、生涯学習を支援する中核的な施設として活動し、入館者数は12,498名と目標には達しませんでした。本町ゆかりの人物を取り上げ秋季展覧会を開催することで、町民の方々が町の歴史に目を向ける機会を造ることができました。			
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
		人件費	雇用	—	13,383,766
		計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		H32

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載